

H29 年度医療技術等国際展開推進事業専門家派遣報告書

筑波大学脳神経外科脳卒中予防治療学講座 松丸祐司

派遣期間： 平成 29 年 8 月 6 日 ～ 平成 29 年 8 月 13 日

チョーライ病院の放射線科を訪問し、脳血管内治療の指導を行いました。ホーチミンシティはオートバイが極めて多く、その交通事情は劣悪です。またそのため頭部外傷による脳血管外傷も多く、カテーテルによる脳血管内治療が積極的に施行されています。また脳動脈瘤や頸動脈狭窄に対しても、従来の外科治療のみではなく、低侵襲な血管内治療が導入されはじめました。また脳血管閉塞に対する血栓回収療法も開始されましたが、救急搬送体制や脳血管内治療を行う医師が少ないため、適切には施行できていませんでした。院内の関連診療科やレジデントに対しこの治療の重要性に関する講演を行い、今後の診療態勢の整備の促進を期待します。